

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	あすなろつばさ		
○保護者評価実施期間	2025年10月1日		～ 2025年10月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2025年10月3日		～ 2025年10月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 11月 21日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員を多く配置出来ている	運転手も支援を行う事で、療育についての理解やその子の特性を知り、職員全体で連携をとっていけるように取り組んでいます	療育に対して量より質だと考えているので、今後も研修や独自のケース会議を深めていき、より子どもたち一人一人と丁寧に関わっていけるように取り組んでいきたいと思ひます
2	活動プログラムが固定化されないように工夫が出来ている	子どもたちが自分たちで楽しいことを見つれたりお友だちを意識できる様な環境を整えて、特に長期休暇は様々な経験することで生きていくための根っこを作っていけたらと考えてプログラムを考えています	子どもたちが楽しめる活動を今後も計画していけたらと思ひます。現状の課題点として、雨が降った時に楽しめる場所が少ないことを他の放課後等デイサービスの職員とも話をしして、そういった部分の共有をすることで、更に活動の幅が広がるように取り組んでいきます
3	こどもの安心感、通所を楽しみにしているか等満足度の部分が高い	子どもたちが今後も楽しく通ってもらえる為に、一番大事なことは職員や友だちとの信頼関係かと思ひるので、好きな職員や友だちと今後もしっかりと信頼関係を築いていって欲しいと思ひます	高学年になってくると、家にいたい気持ちや思春期の部分も出てくるのですが、保護者の方とも相談しながら本人が集団でも力を出せたり、しっかりヘルプを出せるようになる中で放課後等デイサービスから地域への移行も考えながら対応していけたらと思ひています

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定員数とスペース(部屋)の課題	多機能事業所という事で部屋を分けていることもあり、定員数が一つの場所に集まるのが難しいなどの課題があります	今年度から一部保育の場所を増やしています。次年度は体制によりますが、二つの部屋に子どもたちも分けてあつまりをすることで密集することを避け、適した人数の中で集団での行動が出来るようにしていきたいです。あそびの中では全員が集まり、更に子どもたちの選択肢が広がるように工夫していきます
2	地域との交流について	地域と交流する機会をどういった形で出来るのか検討している最中です	今後別の事業所との交流や、散歩での挨拶活動など地域との交流が出来るような取り組みを検討していきたいと思ひています
3	職員全体での共通理解が難しい	利用児が増えていることもありませんが、職員の数も昨年に比べるとほぼ倍の数になっています。療育の理解、基本的な価値観もそれぞれなので、今年は週に一度職員会議を設けてケース会議や現状の課題を話し合ってきました	今後も職員会議や研修を重ねる中で、チームで支援する事の大切さを理解しあい、細かなガイドラインであったり今回の評価表で理解が難しかった部分などをより細かく伝えていくことで、より良い支援に繋がるようなあすなろつばさにしていきたいです

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス あすなろつばさ

公表日 2026年2月4日

利用児童数 34

回収数 30

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	23	6	0	1	・現在の人数を考えると十分に確保されているとは言い切れないと思う。 ・広い場所は確保されています	今年度から一部屋過ごす部屋を増やしていますが、子どもの数も考慮して今後も対応していきたいと思います
	2	27	0	0	3	・多くの職員の方がいらっしゃいます ・しっかりと見守っていただきながら遊ばせてもらっていると思います	職員数は必ず基準以上の人数を配置しています。引き続き職員の連携が出来るような環境を整えていきたいです
	3	26	1	0	3	・バリアフリーなどがしっかりされている印象があります	出来る限り必要な環境を作っているつもりですが、行き届いていない部分もあり、今後も改善が必要です
	4	27	1	0	2	・清潔な場所になっています	出来る限り清潔に保てるように努力します
適切な 支援の 提供	5	29	0	0	1	・本人のペースに合わせて対応してくれている	職員会議を実施する中で、子どもたちの支援も出来る限り統一出来るようにしていきます
	6	29	0	0	1		支援プログラムに沿って支援させていただいています
	7	29	0	0	1		子どもたちの姿を職員で話し合いながら作成しています
	8	28	0	0	2	・本人の意思を尊重して支援にあたってくれていると思う。 ・質問が分かりにくく答えにくい ・移行支援の意味が分からない	説明の中で分かりやすくお伝え出来るようにこちらも配慮していきたいと思ます
	9	28	0	0	2		
	10	30	0	0	0	・色々と内容を考えてくれている為、楽しんで通っている ・季節に応じた活動を工夫してくれている	長期休暇は特に曜日などにも配慮してプログラムを工夫しています
	11	21	3	2	4	・子どもの特性を考えると、この項目は難しいなと思います ・家族皆で参加出来る行事があります	地域交流の機会を課題としてどういった活動が出来るか検討していきます
保護者 への 説明 等	12	29	1	0	0		
	13	28	0	0	2		
	14	26	1	0	3	・その都度連絡、相談、報告してくれている	家族で楽しめる活動などを今後も計画していきたいと思ます
	15	29	0	0	1	・少しの変化でも理解してくれていて頻繁に状況を伝えてくれている	必要な場面にしてお伝えさせていただけるように今後も努力します
	16	29	1	0	0	・日時の相談がしやすく助かっている ・いつでも相談できる環境だと思う ・家との様子の違いが聞けて有難い	何かありましたら今後もご連絡頂けたらと思います
	17	28	0	0	2	・すごくよくされていると思います ・兄弟との時間を取る為に臨機応変に対応いただき感謝しています	引き続き職員集団としてそう出来るように努めてまいりたいと思ます
18	24	3	0	3	・交流の機会が部活などもあり難しい ・参加出来ていないのでわかりません ・他の保護者の方々との交流も楽しい ・兄弟の娘についても気軽に掛けてもらいとても感謝しています	今後どういった支援が必要かを検討した上で、毎年ではないかもしれませんが実施していきたいです	

	19	ごどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、ごどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	28	1	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相談には丁寧に対応してくれていて迅速なため本当に助かっています</li> <li>・対応して頂いていると思います</li> <li>・ケガや忘れ物について問い合わせても迅速に対応していただき感謝している</li> </ul>	今後も出来るだけ対応できるように心掛けていきたいです
	20	ごどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細かく状況説明してくれて安心する</li> <li>・個別に対応していただき、きめ細やかなフォロー体制に安心感がある</li> </ul>	引き続き努力していきたいです
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をごどもや保護者に対して発信されていますか。	27	0	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月のお便り楽しく拝見しています</li> </ul>	もう少し活動の写真などを送っていただけるようにしていきたいです
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プライバシーの保護がしっかり出来ていて、確認も行ってくれる</li> </ul>	今後も徹底していけたらと思います
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	26	0	0	3		避難訓練を毎月実施し、そんな様子もお便りなどでお伝えしていけたらと考えています
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	27	0	0	3		避難訓練を毎月実施し、そんな様子もお便りなどでお伝えしていけたらと考えています
	25	事業所より、ごどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	27	0	0	3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	28	0	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その時の状況説明を細かく説明してくれている</li> </ul>	出来るだけその状況を説明できるように努めていきたいと思っています
満足度	27	ごどもは安心感をもって通所していますか。	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても安心している</li> <li>・すごく安心して通所しています</li> <li>・昨年怖いと言っていましたが最近は言わなくなりました</li> </ul>	今後も安心して過ごしてもらえるように職員一同努めていきます
	28	ごどもは通所を楽しみにしていますか。	29	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎日楽しく通っています</li> <li>・長期休暇では色々なことをしてもらえ、とても楽しみに通っていた</li> <li>・すごく楽しそうにしています</li> </ul>	主体的に過ごせるような環境を今後も築いていけたらと思います
	29	事業所の支援に満足していますか。	29	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも報告して頂き有難うございます</li> <li>・本人を尊重してくれていてとても満足している（本人も保護者も）</li> <li>・すごく満足しています</li> </ul>	引き続きより良い支援が出来るように努めてまいります

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス あすなろつばさ		公表日		2026年2月4日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9	1	・人数が多く、2教室に分けようとしている ・適切ではあるがもう少しスペースなどが欲しい	物置も、子どもにとっては落ち着ける空間になるので、そういった場所も有効活用出来るように工夫していきたいです	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	0	・職員の配置については全体で話し合いをしている		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	3	・一部バリアフリー化されていない ・所々段差がある	必要な環境を整えていけるように努めていきたいと思えます	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	1		老朽化など根本的な問題はありますが、清掃などで清潔に保つ努力をしています	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	1		多機能の為、部屋数が限られているので難しい問題ではありますが、時と場合によっては部屋を借りて子どもの生活を保証していきたいと考えています	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	1	・モニタリング、ケース会議を実施	次年度も月に何回か職員会議を行う中で、PDCAサイクルを意識していきたいです	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	1		必要な部分は改善につなげたり職員の意思統一に努めていきたいです	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	・話し合い共有できる場、時間がある ・職員会議の中で気付いた点など話し合いを深めている	職員会議の中で意見を出しやすい環境を整えていく必要があるかと感じています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	3		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定です	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	伊部での研修や、法人内外での研修も周知し参加しています	職員全体での質の向上を目指して、全体で参加する研修も増やしていきたいです	
適切な+	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・HPにて公表		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	10	0		管理者の思いが職員の思いとなるような取り組みを検討しています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0		五領域を個別に確認しながら、自分たちの支援を更に高めていきたいです	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8	0		出来るだけインフォーマルなアセスメントになる様に努めていきます	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	基本的に子ども一人一人の必要な支援内容を設定しています	地域連携というのが今後の検討課題だと考えています	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	長期休暇などはパート職員にも話し合いに参加してもらい、全員で内容を検討しています	設定保育の中で日案を作成し、その日の職員で打ち合わせをして活動しています	

支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	0	特に長期休暇は様々な活動が出来るように工夫をしてプログラムに取り入れています	子どもたちの楽しんでいる様子を含めて次月にプログラムを設定したりしています
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	10	0	低学年が多くなっているなのでその辺りも考慮しながら支援を考えています	その子よっての特性もある中で、全職員が共通認識をして支援を行う事が大事だと考えています。その為、会議などを定期的に開いて話し合いを重ねていきます
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	10	0	打ち合わせが必要な場面では事前に職員に周知し、打ち合わせを行っています	パート職員の出勤時間や出勤場所も違うので全体での打ち合わせは難しいが出来る限り連携できるように心掛けていきます
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	2	・月二回は職員会議を実施 ・毎日の打ち合わせは時間が難しく、週一回の会議を実施	送迎業務や事務作業もあり、全体で終了後の打ち合わせは難しいですが、職員会議を設ける中で職員全員に周知出来る機会を設けていきます
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	・日誌を作成している	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0		今後職員会議などでも周知しながら支援につなげていきたいです
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	10	0	子どもの思いを尊重しながら楽しめる工夫をしています	子どもたちがやってみたくと思えるようなあそびの展開や環境作りにも努めていきます
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	0	基本的に自発管が参加しています	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0	必要な家庭に関しては福祉機関や医療とのケース会議などに参加しています	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0	行事予定をいただいたり、必要な場合は連絡調整を行っています	学校によっては連携が難しいこともあるので、必要であれば今後こういったアプローチが必要か検討していきたいです
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	9	1	事前に会議を設けて引継ぎ等の情報共有に努めています	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7	1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7	1		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	3	・別の放課後等デイサービスとの交流はある ・事業所間での交流はあるが地域での交流はあまりない	こういった交流がお互いにとって良いのか話し合う機会を設けて、今後も検討していきたいと思えます
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1	管理者が参加しています	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	10	0		送迎などの関係で常に保護者と話す機会を設けるのは難しいですが、出来るだけ保護者の方と共通理解出来るような関係を築いていきたいです
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	個別に必要な家庭に応じて家族支援を心掛けています	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	変更があった際に書面上や口頭で説明させていただいています	利用者負担金について分散化出来ないかなど県や国にも働き掛けを今後も継続していきます
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	出来る限り本人、保護者の意思を確認しながら計画を作成させていただいています	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	保護者の方と一緒に支援内容を確認しながら、同意をもらっています	保護者の方とお会いできる機会が少ないのですが、その時間を大事な機会と捉えて大切に使用させていただきたいと考えています
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	10	0	職員複数や相談員と一緒に面談を実施させていただいています	保護者から信頼していただけるような職員集団でありたいと考えています
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	1	・特にきょうだい同士の交流など実施が必要	お父さん同士の交流する機会や兄弟の交流も今後出来るように計画していきたいと思っています
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	何かあった場合は統括部長にも報告しながら迅速に必要な対応が出来るように心掛けています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	毎月放課後デイ事業所のお便りを配布させていただいています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	10	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		個人情報に留意しながら今後も気を配っていく必要があります
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	1	法人のおまつりなど実施しています	事業所では地域の方との交流をどう進めていくか、今後検討していきたいです
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	0	マニュアルを作成し、避難訓練などを実施しています	訓練の周知などについて、青空だよりなどでも発信していけたらと考えています
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	10	0	散歩時に避難経路の確認など実施しています	伊都消防に協力いただいて、火事を想定した避難訓練などを実施していく予定です
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	1	保護者の方から面談や書類でお知らせ頂いています	必要な情報は職員会議などで伝え、全員で把握できるように努めています
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	1	保護者との聞き取りもする中で、必要な対応を実施しています	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0		安全計画に基づいて定期的に職員に周知し支援につなげていくために、今後検討していきたいと思っています
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		家族に対して、周知できるように方法を検討していきたいと思っています
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9	0	職員会議等で報告をし、全体で気を付けていけるように配慮しています	今後も大きな事故のないようにヒヤリハットを活用していきたいと思っています
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	0	法人や事業所で研修機会を作り実施しています	新しい職員もいる中で定期的に実施し、職員の質の向上を目指していきます
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	個別支援計画に記載しています	職員全体への周知については定期的に伝えていく必要があると考えています	